

令和元年 8 月 1 日

一般社団法人東北経済連合会

一般社団法人東北地域づくり協会

## 「3.11 伝承ロード」が動き出します

「一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構」設立

本日、一般社団法人東北経済連合会（会長 海輪 誠）および一般社団法人東北地域づくり協会（理事長 渥美 雅裕）は、関係機関の協力を得て「一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構」（代表理事 今村 文彦 東北大学災害科学国際研究所長）を設立しました。

同機構は、東日本大震災の教訓を伝え、防災への備えにつなげる「3.11 伝承ロード」の形成に寄与することを目的としています。

東日本大震災の発生から 8 年以上が経過した現在、被災した各地の復旧と復興は進んできました。その一方で、当時の被害の実情・事実と将来に伝えていくべき教訓の風化が懸念されています。

そのような状況下、昨年 7 月に国と関係自治体による「震災伝承ネットワーク協議会」が組織され、「3.11 伝承ロード」の計画が提案されました。その後、今年 3 月には震災伝承施設の第 1 次登録（192 箇所）が行われるとともに、「震災伝承検討会」の提言書（今年 3 月）、東北の 4 学術団体の緊急提言（今年 4 月）などの賛同を受け、産学官民の連携による「3.11 伝承ロード」の構築がいよいよ現実のものとなってきました。

本日設立された「一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構」は、「3.11 伝承ロード」の構築と運営を継続的に支援する組織です。

今後、東日本大震災の教訓伝承による防災力向上への貢献と、多数の来訪者との交流による地域活性化に資するという 2 本柱を事業の中心に据えて、マップの整備、モデルルートの整理、伝承ツアーの企画などの活動を展開していきます。

〈※法人の概要は次ページを参照して下さい。〉

〈発表記者会〉

青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、宮城県政記者会、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、東北専門記者会、東北電力記者会

【本件に関するお問い合わせ先】

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 事務局

TEL：022-393-4261

## 【一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 概要】

### 1. 目的

この法人は、東日本大震災等の災害の経験や記憶を貴重な教訓として語り継ぎ、情報発信することにより、多発する激甚災害に対する防災力の向上と被災地の活性化を図り、もって活力に満ちた地域社会の発展に寄与することを目的とします。

### 2. 事業内容

- 1) 震災伝承施設等に関する情報発信、広報に関する事業
- 2) 被災地の復旧・復興に関する情報発信・広報に関する事業
- 3) 防災力向上のための教材・プログラム開発と提供に関する事業
- 4) 震災伝承施設等とツーリズムとの連携に関する事業
- 5) 防災・減災のための調査・研究に関する事業

3. 設立日 令和元年8月1日

4. 所在地 宮城県仙台市青葉区本町三丁目2番26号 コンヤスビル3階

### 5. 評議員・役員

評議員	海輪 誠	一般社団法人東北経済連合会会長
〃	鎌田 宏	東北六県商工会議所連合会会長
〃	千葉 嘉春	東北建設業協会連合会会長
〃	渥美 雅裕	一般社団法人東北地域づくり協会理事長
代表理事	今村 文彦	東北大学災害科学国際研究所長
理事	涌井 史郎	東京都市大学特別教授
〃	片岡 俊一	弘前大学教授
〃	南 正昭	岩手大学教授
〃	小沢 喜仁	福島大学教授
〃	徳山 日出男	政策研究大学院大学教授
〃	紺野 純一	一般社団法人 東北観光推進機構専務理事
〃	吉田 圭吾	一般社団法人 日本旅行業協会東北支部長
〃	新井田 浩	青森県県土整備部長
〃	大槻 英毅	岩手県復興局長
〃	後藤 康宏	宮城県震災復興・企画部長
〃	佐竹 浩	福島県企画調整部長
〃	福田 洋之	仙台市まちづくり政策局長
監事	高田 佳幸	日本政策投資銀行東北支店長
〃	鈴木 淳	河北新報社防災・教育室長